



トインビー 歴史の研究①

(1~126)

2021.10.04

2021.09.18

2021.06.28

項 目

内 容

備考

トインビー史学
(7ー

1. 1929 年 (満州問題) 厳粛な一言

1931 年満州事変の 2 年前の秋に京都で開かれた第三回太平洋問題調査会国際会議で来国したトインビーは、日本は一つの歴史的な運命的岐路に立っていると言った。

「満州問題に対する日本の責任は大きい、それは日本の運命を決する」という厳粛な一言であった。
その言葉は、日本にして一步誤まらんか、そこをみまうものはローマ帝国と戦ったカルタゴの運命であるという洞察があった。

歴史的、運命的な岐路に立っている日本の責任は大きく、日本の運命を決する。

日本は単に中国と戦うのではなく、アメリカやソ連のような、20 世紀の産業的ローマ帝国と戦うことになるのであるという、世界文明の視野に立った歴史の教訓がその念頭に去来していたのである。

それ以後の歴史の進展は、トインビーの予言した方向に進む。

2. 歴史の進展

彼の歴史の理解尺度は、日本も、英国も、アメリカも、ソ連も孤立的には存在していなかった。

彼が見ていたものは、西欧文明であり、東洋文明であり、そしてその接触交渉であり、その帰結であった。

その尺度は、ギリシア・ローマ文明、否すべての既存文明の生起興亡の理論であった。

再度の来日
(11ー

学び取った教訓は、その民族だけでなく、同胞である全人類のために学び取れたのである。原子力時代においては、人類は自分たちを亡ぼすまいとすれば、一つの家族となって生活することを学び取らねばならない。これこそ、日本の学び取り、そして他に教え伝えることのできる真実である。

項 目

内 容

備考

ヘロポネス戦争
と第一次世界大戦
(16ー

自分の生きている時代を、高みから眺めるのは意外に難しい。ある時代を俯瞰できるのは、その時代を終わった後の人の特権である。その特権は、歴史を読むことによって行使される。
渦中にいる人々は、得てして見通しがきかない。

(太平天国戦争の長沙攻防戦)

長沙の城壁の見物衆は、歴史を読む立場にある。歴史を読む人には、その原因からいきさつまで手にとるようにわかる。隋の南北統一は、いきなりあらわれたのではなく、広く見渡せば、その前兆をいたるところに見出せる。そして統一を促したのは文明の持つ力である。

自分たちの不足しているものを、相手方のなかに認めるのが統一の前提である、それを認める文明の力が、そこまで達していなければならない。

文化的に進んだ南を獲得した北(隋)は、大英断をもって官僚の任命を中央に改めた。

これにまさる大英断は、科挙の制度をはじめたことである。全国から 600 人近い貢子を送られ、彼らは特別の試験を受けた。このときから中国の受験地獄が始まった。隋の文帝によるこの制度は、実に時宜を得たものであった。全国の秀才を吸収すると同時に新領土の人心をなだめる懐柔策でもあった。(陳瞬臣)

柳条湖事件を契機とする満州事変の勃発、国際連盟からの脱退、日華事変への拡大、太平洋戦争への発展、そして、最後に原子爆弾とソ連の参戦によって、ポツダム宣言の受諾、終戦となり、占領下におかれることとなった。

そのときになってはじめて、16 年前、われわれ日本人に対して、自らの過誤によって不幸な運命を招かないように、警告を与えてくれたトインビーのことが思い出され、忘れがたいものとなった。

項 目

内 容

備
考

われわれ日本人としては、トインビーの警告にも関わらず、列強の勢力均衡の番犬たる地位を忘れ、無謀な大陸侵略政策をとった近視眼こそ、地方的近視の典型となるものであった。(訳者)

原子力時代においては、人類は自分たちを滅ぼすまいとすれば、一つの家族となって生活することを学びとらねばならない。
これこそ日本が学びとなり、そして他に伝えることの真実であると、わたくしは信じる。(トインビー)

項 目

内 容

備
考

1933 年には、満州国問題を巡り国際連盟から脱退、日本は孤立を深め、ナチスドイツとの同盟と真珠湾への道に追い込まれていく。

日英同盟を名目に第一次大戦に参戦、1915 年の対華 21 カ条の要求、1917 年のロシア革命に対するシベリア出兵…植民地帝国への道を進み、アジアの自主自尊に資する日本の選択を構想できず、欧米追従路線と進む中で、列強の番犬的な身分を、いつか忘れる行動をとったのが誤りであった。

項 目

内 容

2021.08.16

備考

1932年夏、アインシュタインが最も大事だという問題、「人間を戦争というくびきから解放することはできるのか」について、心理学者フロイトと往復書簡が交わされた。

フロイトは、「人はなぜ戦争をするのか」、「戦争を確実に防止するためには、人類が一つの中央集権的な政府を設立することに合意する必要があります。

すべての利害の対立を調定する権利を、この中央政府に委ねなければなりません。

そのためには、①このように上位に立つ機構が設立されること、②その機構に必要とされる権力が譲渡されることです。」と言った。これはまるで中国の王朝である。

項 目

内 容

備
考

それに対して、フロイトは「共同体を構成するには二つの条件が必要です。①暴力に対する強制と②成員の感情的な結びつきです。(心理学では同一化と呼ぶ)

ただし、片方が欠けていても、残りの条件では、共同体を維持することはできます。この片方と共同体の成員の一体感という理念を損~~さ~~得ることが必要です。」と応じ、^{持ち}

「法とはもともとはむき出しの暴力だったことを忘れてはならない。[↑]理念の力で現実の権力を抑えようという試みは今のところは失敗する運命にある。」

「人間がいかに戦争に熱狂するが、人間には憎悪や殺戮の欲動のようなものが働いているため戦争へと突き進んでいってしまうのではないか。」とも言っている。

「人間の欲動には二種類のものしかない。一つは、生を統一し、保存しようとする欲動(性的な欲動)、もう一つは、破壊し、殺害しようという欲動です。(攻撃欲動ともいう)

物理学の分野でいう、引力と反発力に類似したもの、この二つの欲動が協力し、対抗することで生命のさまざまな現象が誕生するのです。」と言っている。

死の欲動とエロスの欲動、心理学的な観点からの文化、文化の発展をもたらすものは戦争を防ぐように機能すると言っている。

項 目

内 容

備
考

第二次ポエニ戦争で敗れたカルタゴは、ローマと講和 (BC202 年) し、その後約 50 年間ローマの覇権の下で平和に生きてきた。

ところが、BC149 年 - 146 年の 3 年間に、二重にも三重にも重なり合って起きた不幸な偶然ともいうべき出来事により地上より滅亡してしまった。

カルタゴの戦の始めは、ローマに対してではなく、同じローマ支配下にあった隣国ヌミディア王国 (現アルジェリア) との争いであった。

経済力に勝るカルタゴは傭兵によってヌミディア軍をヌミディア領内にまで撤退させることに成功した。その勢いを借りて、ヌミディア王国の首都まで 90 キロと迫った。これは、「ハンニバル戦争」終了後の講和にあるローマの承認なしにカルタゴは他国と交戦することはできないとあることの重大な違反であった。

ローマに派遣された特使は、事態の釈明に努めるが、ローマの裁断は「首都カルタゴは破壊され、住民全員は海岸から 10 ローマ・マイル (約 15 キロ) 離れた内陸部に移住すること」であった。カルタゴの代表はこれを飲んで帰国せざるを得なかった。

ローマの要求を飲んで帰国した代表団は、裏切者の非難をあびて、怒り狂った民衆の手で殺された。

そして、カルタゴの民衆が、反ローマに立ち上がった。

こうしてローマとカルタゴは、最後の時を迎えた。

陥落後のカルタゴは、城壁も神殿も家も市場の建物もことごとく破壊された。

そして、石と土だけになった地表は、平らにならされ、ローマ人が神々に呪われた地にするやり方で、一面に塩が撒かれた。草も生えず、人間が住めない不毛地帯と断罪された。

項 目

内 容

備考

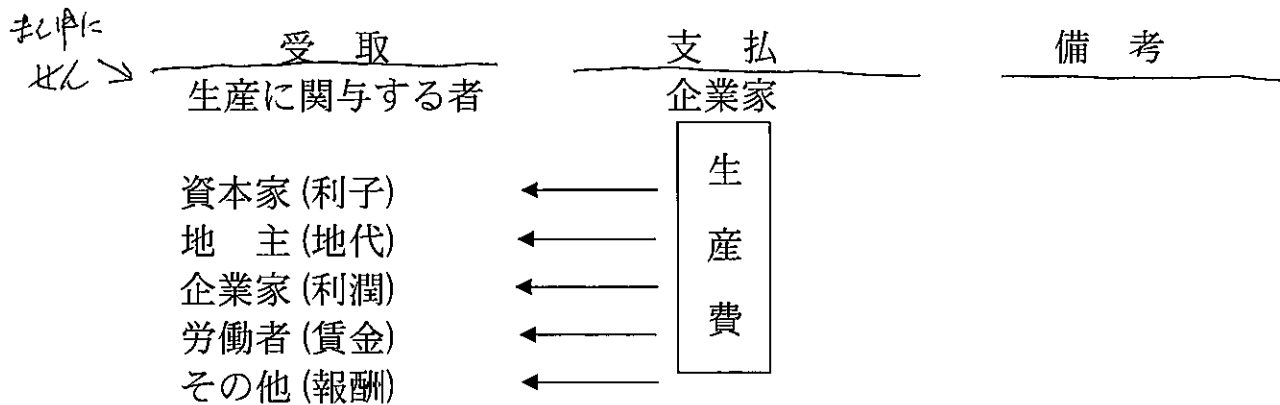
しかし、カルタゴを滅亡させたローマは、まもなく新たな問題を抱えこむことになる。
ヌミディア (現アルジェリア) の強大化に歯止めをかける存在を抹殺してしまったことになったからである。

1. ケインズは一つの時代を画した

2021. 10. 04
2019. 9. 18

2018.08.05

(1) 全体の理解



貨幣所得の全体
⑤
投資財の生産に
よって得られる
もの

生産費の全体
E

○

①

≡ 新たな投資の生産費

> (E - i)

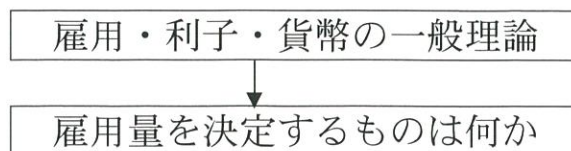
= 投資 i 以外の生産費
消費財生産費

貨幣所得

⑤から消費支出 S
を差引いたもの
消費財の生産高

$R = O - S$

S P=消費財の平均
価格 $O = P \times R$



慢性的な失業とその背景にある不況のメカニズムの解明
そして、適切な雇用量を確保するための政策



ケインズ	——	<u>不況の要因を需要不足に求めた ディマンドサイド経済学</u>
従来の経済学	——	不況の要因を供給不足に求めた サプライサイド経済学

(2) 全体の要素

消費財の
購入

$$E - S$$

消費財の
生産高

$$R$$

消費財の
平均価格

$$P$$

消費財
生産者の売上

$$R \times R$$

従って

$$E - S = P \times R$$

支出の面
生産者側

$$R = E - i$$

収入の面
消費財の購入

$$E - S$$

Sとiとがイコールであれば企業家が生産費として支出したのと同額が、消費財の売却によって回収され、企業家にとっては利潤も損失も生じない。(均衡状態)

同をあけり 数字

新たな消費財
消費の生産費

ん

(3) ケインズは景気を貯蓄 S と投資 I の関係で説明した

$$S = I$$

スミスの場合
(均衡するとした)

S 大なら不況
 S 小なら好況

ホブソンの場合
(S に着目した)

$S > I$ 不況
 $S < I$ 好況

ケインズの場合
(S と I を比較した)

↓
($E - S$) が大なら不況から脱するとした

E 全消費の総額
費

(4) ケインズ以前と以後

前

失業は一時的な問題で好況になれば消滅し、根本的な問題とされていなかった。

失業の論理はなかった

— 第一次大戦 —
→ 後

ところが、

戦後の世界不況(失業)はいつまで経っても回復の兆候すら見えなかった

ケインズの問題提起

ケインズは、過少雇用の状態を一般的な場合として、それを理論の対象とすることで、失われた理論の実践性を回復しようとした

2. 一般理論のあらまし

(1) 雇用の決定

雇用 企業家が利潤を最大にしようと予想する点に雇用は決まる

企業家の予想収入	(1)その雇用水準で社会が消費に費やすであろう額(d_1)
	(2)社会が投資に充てるであろうと予想される額(d_2)

社会全体の有効
需要 $D = d_1 + d_2$

消費性向
(消費に対して社会(人々)が抱く心理的な傾向)

所得は雇用の量に依存する

(2) 資本の限界効率と利子率との関係

所得の増加率 K

限界消費性向 C

$$C = 1 - \frac{I}{K}$$

所得の増加の $\frac{9}{10}$ が消費される場合

$$C = 1 - \frac{I}{K} = \frac{9}{10}$$

$K=10$

政府が公共事業を起こし、先ず、万人の人々に職を与え、社会の限界消費性向が $\frac{1}{3}$ の場合

$$K = \frac{1}{(1-C)} = \frac{1}{(1-\frac{1}{3})} = \frac{3}{2} = 1.5$$

となつて、雇用量は 1.5 倍となる → 1 万 5000 人の失業者が雇われる

消費性向が $\frac{2}{3}$ の場合 3 万人雇用、消費性向が $\frac{9}{10}$ の場合 10 万人の雇用

しかし、 K が 1 の場合

$$C = 1 - \frac{I}{K} = 0 \longrightarrow \text{投資分しか増加しない}$$

または、 K が縮小の場合

$$C = 1 - \frac{I}{K} = 1 \longrightarrow \text{無限に増加する}$$

(3) 乗数の理論は、国民経済の総過程を包摂できるほどの理論構造を持っている。

ケインズは、乗数理論において、個人的な域を脱して、社会関係としての投資を貯蓄に着目したことから個人的な $S = I$ の問題は解決された

我が国の戦中の貯蓄奨励→デフレにならないか
戦争投資との関係

利子率
(借入利率)

投資の限界効率
(営業利益率)

(4) 今、沖縄の投資があるということは

本土における投資物件がない、しかし資本はある、だから沖縄へ向かっている

また、沖縄の投資市場は限度がある

↓
又は、投資効率が低くなる

沖縄へ向かっているものに底がつく
又は、投資効率が本土化される
将来を考えることも必要である
時間的なズレではないか

しかし、本土にもないことがはっきりすれば、過剰資本である。
そうすれば来なくなる

(?)

(5) ケインズの理論

- 1、完全雇用の前提の排除
- 2、将来に対する予想の実物経済の重視
生産、貯蓄・・・・
- 3、全体の量を問題にした相対的な分析の排除

(6) 有効需要不足

有効需要が不足する理由

流動性選好から消費拡大へ

投資＋消費

消費拡大策

投資乗数効果

公共工事は必要なのか

政府による投資

公共事業

著作

1923年 貨幣改革論
(40才)

1930年 貨幣論
(47才)

1936年 一般理論
(58才) (世界で始めてマクロ経済を体系づけた作品)

一般論における分析の目的は「雇用量を決定するものは何かを発見すること」にあった。

ケインズの問題意識は、なぜ失業が発生し、不況が長引くのかという1930年代の課題であった。

従来の経済理論では、需要と供給が自然に調整され、失業は解決し、不況の雲散する・・・とされていた。

(1) 有効需要不足による不況の発生

(2) その背景には人々が貨幣の保有を望む^動流行性選好がある

トロッカー

イハローシ

2021.10.04

企業の目的は、顧客の創造にある。

顧客の創造のためには、二つのことが必要である。

(1) マーケティング

(2) イハローシ

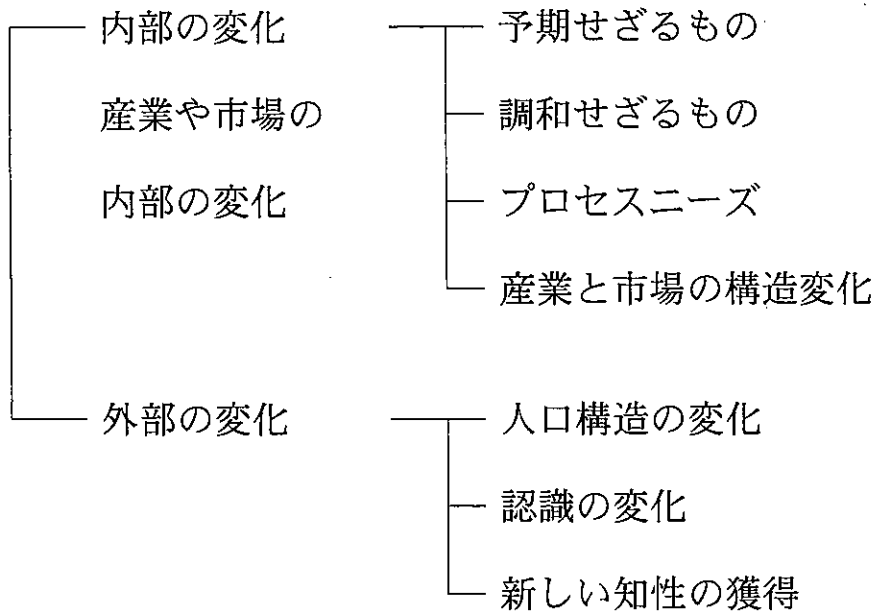
2019.08.31

2021.07.21

(1) 人の手によるものに絶対なものはない

あらゆるものは、陳腐化する。だからイノベーションは必要である。

(2) イノベーションの機会と確率



(3) イノベーションは才能ではなく、世の中を生きるもの

外に出て、顧客や利用者を見て、

彼等の期待、価値、ニーズを知覚をもって知る努力を

惜しまないこと

(4) イノベーションに成功するには、最初からトップの座を
狙わなければならぬ

(5) 企業家精神とは 慎重な管理である。

Ⅲ イノベーションと企業家精神

1. Systematic entrepreneurship

2019.08.31

2019.05.27

2018.08.10

2018.02.11

イノベーションと企業家精神

情報革命と人工知能

- (1) J.B.Say around 1800
shifts economic resources
out of an area of lower
into an area of higher
productivity and greater yield

今、社会の転換が必要な時である。

- (2) The husband and wife open
Delicatessen store in the suburb
McDonald's (What is value to the
customer?)
created a new market and a new
customer
This is entrepreneurial.

イノベーションとは、社会の
転換である。

- (3) イノベーションとは企業家の武器である。
それは事業を発展させるための手段である。
そして、これは学び、実践することので
きる実学である。

イノベーションは企業家の武器

- (4) いかなる国といえども、新しい時代、新
しい社会、新しい経済に入るには、社会
の転換を必要とする。
そして今、IT 革命が、再び急激かつ大き
な社会の転換を迫っている。
今日、日本が挑戦すべきは何か、機会と
は何か、社会的ニーズとは何か、そのテ
ーマは社会の転機である。

新しい時代に入るためには、
社会の転換が必要なとき

- (9) 異なる知識と技術を持つ複数の人間を組織化するためのノウハウとしての経営管理は、近代社会を全く新しい社会、組織の社会に変えてしまった。

イノベーションと企業家精神

情報革命と人工知能

- (1) 企業家たる者は、イノベーションを行わなければならない。
- (2) イノベーションとは、自然に存在するものを有用なものに転換し経済的な価値を創造するものである。
- (3) 資源を真の資源をたらしめるものがイノベーションである。
- (4) 地表にしみ出る原油が、人間にとって資源となったのは1世紀前のことに過ぎない。それらは、単に地力を損う厄介物であったにすぎない。
- (5) 経済における最大の資源は購買力である。この購買力にしても、企業家が創造すべきものである。
- (6) サイラス・マコーミックが割賦売を考えだし、突然農民は未来の稼ぎから農機具を購入することができるようになった。こうして突然、農機具購入の新しい購買力が生まれた。
- (7) コンテナ船の発明は、貨物船を単なる船と見ずに、運搬具と見るところから生まれた。
当時海運業のかかえる問題の核心は、港における貨物の滞留時間をいかに短くするかということにあった。こうしてコンテナ船は、海運業の生産性を四倍も高め海運業の危機を救い、史上最高の世界貿易の伸びをもたらした。
- (8) 同様に普通教育の普及を可能にしたものは教科書の発明であった。

自然に存在するもの

最大の資源、購買力

- (1) レイ・クロックはハンバーガー店にミルクセーキ用のミキサーを売る 50 歳を過ぎたセールスマンであった。

—ところがあるとき、カリフォルニアの小さなハンバーガーチェーンが、場所や店の規模には不釣り合いなほどミキサーを買っていた。

↓

レイ・クロックが調べたところそのチェーン店が店の経営をきわめて合理的にやっていることがわかった。

↓

分析するだけでは不十分である。

調べるために出かけなければならない。

- (2) ライフスタイル

フォードのサンダーバードスローンの分類を超えた需要層

GM のスローン／の顧客分類の変化

- (3) 1950～1975 のどこかでアメリカの若者の現実、認識、教育、期待、仕事が、労働者階級から中流階級として変化していた。

同時に最初の家の意味が変化し、価値観が変化していた。

↓

変化の理解—イノベーション

—しかもこの変化は、週末を何回か使って、家を買いたいような若夫婦の声に耳を傾けるだけでわかるものであった。

その住宅会社は、基本住宅を一生住む家に増改築するために——



社会発展の転機 (イノベーションと社会の転換)

(5月のごあいさつ)
平成30年5月1日(火)

連休中にシュンペーターの「経済発展の理論」を読んだ。

馬車は何台連ねても**汽車**にはならない。

馬車から汽車への**飛躍**は、何によってもたらされるのか。それは**現状の否定**である。社会の発展は連続的に達成されるのではなく、**突然の変化**によってもたらされる。**フランス革命**は、大きな**矛盾が生み出した突然発生したように見える社会の変動**であり、**再び旧態へは戻らなかった**。

イノベーションはどのようにとらえられているのか。シュンペーターの5つの領域とドラッカーの7つの機会を比較してみた。シュンペーターは、旧社会から奪い取った**新結合**、現状に対して**新しい財貨**、生産方式、販路、原材料の供給源、組織と、**景気循環**や**社会の転換**(創造的破壊)ととらえている。ドラッカーは、現状の不調和、ギャップ、ニーズ、産業構造、人口構成、認識の変化、新しい知識という予期せぬ**現実との乖離を機会**とすることとし、**イノベーションとマネジメント論の統合**を図った。そして両者ともイノベーションを行う主体を**企業者**とした。

人間社会において、生起と飛躍と発展と消滅は**歴史**である。それは河の流れのように上流から下流へ、拡大しながら絶え間なく続いている。**社会**は、一つの生命体のように生きて、成果をあげて、消滅するように見える。紙面に現せば起承転結を描く、**正規分布曲線**のようになる筈だ。イノベーションは、山の頂上を目指す**企業者の働き**に見える。

日本の経済発展は終わったと言われている。今日、日本が直面している**挑戦**とは何か。いかなる国と言えども、新しい社会、新しい経済を迎えるには**社会の転換**(創造的破壊)が必要である。今、**IT革命**が、**急激かつ大々的な社会の転換**を迫っている。日本の挑戦は、**社会の転換、企業者のイノベーション**ではないだろうか。



イノベーション・柔道・相撲・空手など (その思考と長期的なゴール)

(8月のごあいさつ)
平成29年8月1日(火)

中学、高校時代に柔道と相撲を身体を鍛えるためにやった。特に相撲はプロになりたいと思うほどであったが、全く適性のないことに気づいて途中でやめた。沖縄に来てからも空手やボクシングの話を聴いたり、見たりした。

古来からの日本や琉球の格闘技は、見てもやっても楽しいし興味深い。名力士、名人、名ボクサーの話は、何度読んでも、何度聴いても興味深い。

最近、フランス人の空手家の講演を聴くことがあり、話の中で1億人を超える空手の愛好者とその指導者の世界的な活躍に較べて、空手の中心地である地元における指導者の待遇が充分でないという話があった。その理由を問うと、講師は外国人らしく**マーケティングの問題**だと答えた。確かに、街の道場は、規模も小さくアパートの2階でやっているようなものもある。世界的とも言える空手や柔道の師範の経済的レベルは必ずしも高くはないようだ。茶道や華道は、家元、免許制度に支えられてか、その経済的レベルは高い。マーケティングと言われるとそうとも思う。ドラッカーは事業で最も大切なものは**マーケティングとイノベーション**だと言っている。

ドラッカーの「**イノベーションと企業家精神**」を読んで、「明治維新、日本には見るべき資源は何も無いに等しかった。しかし、**柔道の精神**を利用して、欧米の道具(知識や技術)を使って、インドや中国のように欧米の植民地にならず、欧米の侵略を食い止め日本であり続け、世界の一流国となった」と、**相手の力を利用して技をかける柔道の極意の活用**が語られていた。明治時代や第二次大戦後の日本人や日本の躍進は、それを意識するか否かにかかわらず長期的な**マーケティングゴール**を持った規模の大きい**社会的なイノベーション**とも言える。

発想と方法によって、物事や事業は大きく変わるような気がする。一つ一つの要素動作を極めるのではなく、ひとまとまりの発想、長期的なゴールを持つとき、結果は大きく変わる。相撲でよく言われる**心・技・体**という言葉があるが、名力士は加えてもう一つの条件、**運**が必要だという。それは、心・技・体という現実の3次元の世界を超えた**4次元の世界・運**を利用するということであろうか。イノベーションとは現実の**3次元を超えた挑戦**ではないだろうか。

イノベーションと企業家精神

情報革命と人工知能

(4)インドの錠前屋

何かの変化の徴候

——中流階級が安物の錠前を買わなくなった

(5)←変化の徴候

基本住宅

若い夫婦が最初を買う家に求めるものに大きな変化が起こっていた。

—— 一生住むためのものではなかった

最初を買う家は一生住むためのものではなかった

若夫婦の求めた2つのもの

①数年間、雨露をしのぐもの

②数年後、大きな家を持ったら足がかり
(中古物件では不十分)

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 24 日 8:19

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N022) 两大门派 “微视” 于 “宏视”

2021. 10. 08

1、“微视经济学”是微视的行为，也就是一个消费者，一个厂商，一个市场是如何行为的，如果出了问题怎么办。

单个市场的经济为研究，分析对象，如何将有限的资源分配，各种商品的生产上已取得最大的利润，最大的满足。

研究了两大市场及消费品市场和生产要素市场的问题。

2、“宏观经济学”关处的则是一个国家，甚至全世界经济是如何运行的，如果出了问题怎么办。

(1) “通货膨胀”即价格的继续上涨，严重影响到人们生活，解解帮法等问题。

(2) “失业问题”，如果事业过多，形势影响经济发展，通过何种手段能过促进就业。

(3) “经济增长”，速度，规模，模式等问题。

(4) “购机收支问题”，研究开放形式下，国际贸易往来及资本流动的问题。

3、“微视”和“宏视”和“尿布”。

有一家，原本雨伞的小企业，过着靠天吃饭的日子。

一天，公司的总经理在看报纸时，偶然看到一份最近的人口普查报告，每年有 250 万婴儿出生。

总经理灵机一动，“如果有这么多婴儿出生”，那么，尿布一定有着巨大的潜在市场，如果每个婴儿每天最低消费 2 条，那么一年至少就 500 万条，这无疑是巨大的商机。

这样的商品当时没有市场上的竞争，于是他立即决定转面生产尿布。

严抓质量，创建品牌，几年之后，该公司生产的尿布畅销全国，走销世界，

如今该公司的尿布销量已世界的 $1/3$ ，他成为享有世界的“尿布大王”。

2021 年 9 月 24 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 26 日 21:23

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N023) 第一章 (汤因比) 历史思想的相对性

无论在何时代，任何社会，历史研究都同其他社会活动一样，收到在特定的时间和地点，占据主导的地位的思想倾向的控制。

我们这个时代，一种是工业化经济体制，另一种是民主的，几乎同样复杂的政治体制。

这两种制度，一种经济制度，一种政治制度。上个世纪末叶西方世界取得了至高无上的地位。

其原因，在于它们一时有为那个时代的主要难题暂时解决方案。

我们虽不是这两种制度的创造者，确实在它们的影响下成长起来的。

希腊文明为一个连续发展的模式提供了证据，因此这位基督教修行者看上去像是从希腊的石柱上出来似的，与之有联系的基督教文明已经呱呱落地的象征。

相反，中国式却以统一和分裂，有序和失序，进步和衰落轮流交替的模式为标志。

中国哲学家们正在研究体现这种螺旋运动的阴阳图，阳等于活力和主动，阴象征惯性和被动。

历史学家的任务是把这种希腊与中国模式结合起来，创造一个适用于其他文明历史的显示模式。

2021 年 9 月 26 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 24 日 20:21

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N024) 经济增长是什么概念？

可是就像一个企业不可能永远处于高峰一样，一个国家也不可能永远是先增长，必有经济衰退。

但是，萧条并不可怕，很多企业正是在萧条中成长起来的。增长与衰退联系起来看，就是一个动态过程，就是经济周期。

有个企业，“冬天的冰淇淋哲学”，在萧条时，能够生存下来，经济复苏的时候，也会迅速发展壮大。

“复活—增长—衰退—萧条”

这是经济周期，有些经济学家从外因角度分析。

(1) 太阳黑子理论

太阳黑子的周期变化会影响气候的周期变化，而只有会影响农业收成，给影响整个经济。经济周期大约也是没十年一次。

(2) 战争

(3) 革命

(4) 选举

(5) 新资源发现

(6) 科学突破

(7) 技术创新理论

奥地利经济学家，J.熊波特特出用以解释经济波动与发展的一个概念。

所谓创新是指生产要素的一种新“组合”。

新组合的出现刺激经济的发展与繁荣，更高增长。

(8) 政治性周期理论

政府的周期性决策。比如一国的货币政策，投资环境，消费量，心里预测等等。

2021 年 9 月 24 号

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 27 日 5:28

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N025) 国际贸易, 妙处知多少

世界贸易泛指国际间的商品和劳务的交换。

这因为各国的成本（再聊，劳动量，经费等）有差异。所以各国商品交换有效益。

贸易产品丰富了，我们的生活让享受到了，来自世界各地的产品。

印象国际贸易的因素有很多，比如，对于进口来说，

- (1) 买方的经济增长说，经济发展买力增强，自然进口就更多。
- (2) 卖方的成本过高，定价过高，那么买房宁可不进口，自己生产该种商品了。
- (3) 汇率升值，意味着钱更值钱，那么升值的一方倾向于更多的进口。

对于参与国际贸易的企业来说，质量和信誉是至关重要的。

一个细小的错误，将带来巨大的经济风险。

2021 年 9 月 27 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 27 日 5:55

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N026) 通货膨胀, 侵蚀你的财富

- (1) 整体的物价水平上涨
- (2) 持续的价格上涨
- (3) 通货膨胀使得居民生活巨大的影响
- (4) 债务人和债权人之间, 通货膨胀将有利于, 债务人而不立为债权人
- (5) 雇主与工人之间, 将有利于雇主而不利工人
- (6) 有利于政府而不利公众

需求拉上通货膨胀是太多的货币逐太少的货物。

货币发行量超过商品流动中的实际需要的货币量而引起的纸币贬值, 物价上涨的现象。

这就是说, 通货膨胀本质是由于钱太多了而导致的。

2021 年 9 月 27 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 27 日 21:02

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N027) 房地产投资, 惊险的过山车

(1) 北京房地产经历了飞涨过程

2004 年。	平均楼面地价 2065 元/m ²	平均房价 6158 元/m ²
2005 年。	2681。	7534
2006 年。	2874。	8792
2007 年。	3553。	11000
2008 年。	第 29 次奥林匹克举行	

(2) 2012 年, 去北京外语大学教会计学的时候,
在租出汽车里, 司机问我, “2007 年, 我卖出了我的公寓, 因为我想, 奥林匹克后,
房地产一定降低, , , 这是我爱人反对我的决定, 现在房地产不是降低, 不如渐高。
她在家庭里, 每天责备我的行为。我怎么办呢?”

(3) 从房地投资的角度来看, 投资周期长, 投资量大, 投资的物体具有不可移动性。
投资易受政策的影响等特点, 都可能是形成房地产投资风险的原因。
最大的风险当房价下降。
其次还有时机风险。数着城市土地应用制度进一步改变。
此外是失去更好的投资机会。

2021 年 9 月 27 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 29 日 19:38

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N028) 股票指数, 经济学晴雨表

以 1990 年 12 月 19 日为基期, 这近 18 年 (2008) 的历程, 五次明显的上涨, 四次明显的下跌。

(1) 第一波上涨行情

1992 年 5 月 26 日, 两年多的发展之后, 股票市场初现繁荣, 指数上至 1429 点历史收盘新高。

比 1992 年 5 月 21 日, 一天 650 点, 一天之内的上涨 105 百分率。

(2) 第一波下跌行情

1992 年 8 月 10 日, 首度跌破, 上市 A 股平均下跌 27 百分率以上。

1992 年 11 月 16 日, 上证指数落至 400 点下方。

(3) 第二波上涨行情

上证指数从 1992 年底的 400 点, 开始的第二轮“大起大落”。

从 400 点到上至 1993 年 2 月 15 日, 1536, 82 点。

(4) 第二波下跌行情

1993 年 3 月, 1500 点了 4 天之后, 下跌达 17 个月之久。

1994 年 7 月 29 日, 最低点 333, 92 点收盘。

(5) 第三波上涨行情

1994 年 8 月 1 日开始上涨, 1994 年 9 月 13 日最高点 1053 点。

(6) 第三波下跌行情

1996 年 1 月 19 日, 上证指数跌至 512, 8 点。

(7) 第四波上涨行情

1996 年初上方, 2001 年 6 月 14 日, 上证指数向 2245 点的历史最高峰。

(8) 第四波下跌行情

一波三折的下跌行情, 股票从 2245 的高点, 一路经由 1500 点和 1200 点的小低谷突破了 1000 点大关, 于 2005 年 6 月 6 日跌到 998 点。

(9) 第五波上涨行情

2005 年 6 月的 1000 点附近, 2007 年 10 月 16 日, 6124 点, 创作了股票新纪录。

(10) 第五波下跌行情

2007 年后, 半年的时间 2008 年 4 月 22 日最低点 2990 点。

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 9 月 30 日 20:20

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N029) 边界效应, 为什么幸福点在递减?

传说同治皇帝小时候, 曾经到宫外游玩。

有一天, 他看见有个一孙子拿着一种黄黄的饼嘴里送。

当时正好是傍晚, 小皇帝饿的不行了, 便见那个小孙要吃饼, 小孩子分给他一半,

同治一拿到饼便狼吞虎引得吃了, 觉得这真是世界上最美味的东西了,

比宫里的山珍海味好得多。

时隔多年, 等到同治登基之后, 宫里的东西吃腻了,

不知怎的忽然想起那一年在宫外吃过的美味来, 便叫御膳房做这么一种, “一面烙, 一面蒸,

黄黄的酥餐可口”的东西来, 御膳房, 弄了一些精美点心过来, 可是皇帝都觉得味不同。

他很奇怪问老公公, 现在就变味了呢?

老公公只好陪笑着说, 当年皇帝吃的不过是普通百姓家日常吃的玉米面饼, 只是当时皇上正饿着, 所以格外香甜。这就是, “饿了糖如蜜, 腻了蜜不甜”啊!!

2021 年 9 月 30 号

iPad から送信